

くっちゃん

広報
12月号
2016 No. 1055



特集 まちづくり懇談会
倶知安の未来に向けて語り合う

一表紙の写真についてー

11月5日に開催された倶知安町民スポーツフェスティバル小学生ドッジボール選手権大会の様子です。雪が降るあいにくの天気となりましたが、町総合体育館では町内の小学生約800人が熱戦を繰り広げました。

地方創生に関りる包括連携協定 倶知安町/北海道銀行 ニセコ町/北



地方創生の実現に向けて

町は地方創生の実現に向け株式会社北海道銀行と包括連携協定を締結しました。10月25日には調印式が執り行われ、当日は同会場で北海道銀行とニセコ町との調印式も行われました。



仲間と奏でるハーモニー

11月12日、町文化福祉センターにて町民音楽祭を開催し、ピアノや合唱、吹奏楽など素敵な演奏が約4時間にわたり披露されました。写真は「浪漫飛行」と「情熱大陸」を演奏した東小学校スクールバンドの皆さんです。



音楽や劇 ひとりひとりが輝く舞台

10月22日、23日の両日、町内の小学校では学習発表会・学芸会が開催され、子どもたちは、劇や合唱、器楽演奏で日ごろの練習の成果を一生懸命に披露しました。写真は倶知安小学校4年生の劇「オズの魔法使い」の様子です。

まちの話 題

— PHOTO SPOT —



おいしい新米を召し上がれ

くっちゃん産なつぼしの新米が入荷し、10月27日ラッキー倶知安店で新米試食PRイベントが実施されました。このお米は甘みと粘りのバランスが良いとのことで、お客さんは笑顔で試食をしていました。



小川規子さんが全日本パークゴルフ大会優勝

10月8日、9日に苫小牧市で開催された同大会女子の部で町内の小川さんが優勝しました。小川さんは「パークゴルフは誰でも楽しめるスポーツです。多くの人にその楽しさを知ってもらいたい」と語っていました。



同郷の仲間が集う

東京くっちゃん会（横濱英紀会長）は、東京都や近郊在住の倶知安町出身者やゆかりのある方で構成されています。11月19日に東京都内で開催された定期総会・懇親会には約80名が参加し、大いに盛り上がりしました。

特集

まちづくり懇談会

町民と町長が、未来のまちづくりについて意見交換を行う「まちづくり懇談会」が10月14日～11月7日の日程で開催された。この懇談会は、町が現在進めている取り組みの状況などについて説明を行い、理解を深めてもらうとともに、町民との対話を通して意見を聴き、今後の町政運営に反映させていくことを目的に、毎年開催されている。

今月の特集では、町からの報告事項や、参加者との懇談内容などについて、その一部を紹介する。





まちの課題や 進めている取り組み

懇談会は、はじめに町長から現在町が進めている取り組みなどについての報告をし、町民との情報共有を行い、その後、「未来のまちづくり」について町民と町長が意見交換を行う。町からの報告内容は次のとおり。

①公共交通

10月1日から来年3月31日まで通院や子育て、買い物の利便性を考慮したルート設定による「快速じゃがりん号」の実証運行を開始した。冬期間は降雪によるダイヤの乱れなどが考えられるが、安全運行に向け、理解と協力をお願いしたい。

②子育て支援

子ども子育て3法が公布・施行され、町では「幼保再編支援基本方針」を策定し、「認定こども園の整備」と「統合保育所の開設」を就学前児童の教育・保育環境整備の一義的な目的としている。老朽化した3つの保育所が一つの新しい保育所に、幼稚園は認定こども園に生まれ変わり、3歳未満児は保育所、3歳以上児は認定こども園で受け入れることを基本として、平成30年4月の統合保育所開設に向け、町と幼稚園が連携し幼保再編の構築に向け準備を進めている。

③観光振興

昨年度、ニセコ観光圏（ニセコ町・蘭越町・倶知安町）における経済波及効果の調査を実施した。その結果、同圏域における観光消費額は505億円、域内にもたらす生産波及効果は604・1億円と推計され、その生産波及効果により誘発される就業者数は8205人、雇用者数は6378人と推計された。

観光産業は、幅広い地域産業への経済効果と、多くの雇用を創出することから、観光の通年化に向けた取り組みが必要となる。

④北海道新幹線

新幹線開業を見据えた駅前通りのあり方については、昨年度に「新幹線まちづくり検討委員会」より「歩く楽しみを感じて集まり、にぎわい広がる駅前通り」をコンセプトとした中間報告を受けており、また、今年7月に駅周辺の高架化について認可を受けたことから、町では「中心市街地活性化基本計画」「新駅周辺整備構想」「都市計画マスタープラン」の3つの計画の改定に向けた検討を行い、今後のまちづくりを展開していく。

⑤農業振興

将来の担い手不足や、耕作放棄地の増加、農家戸数の減少による、集落機能弱体化への影響などを懸念しており、その対策としては、大小経営規模に応じた農業戦略が必要と考えている。

また、5月17日に「JETRO・羊蹄輸出協議会」を設立。地場産品の魅力発信強化と、輸出拡大を図る。

⑥学校教育

急速に進むグローバル化の中で、町では、その地域特性を活かし、国際感覚や語学力を備えた人材育成の観点から、英語力向上の取り組みを

推進していく。

【具体的な取り組み】

○臨時教員の配置によるきめ細かな生徒指導体制などの整備

○学習支援員の配置による個別指導を必要とする児童・生徒に対する

学習面や生活面への支援体制充実

○小中高英語連携事業の実施による

英語力向上に向けた取り組み

⑦地産地消費推進施設（学校給食センター）

現在の学校給食センターが老朽化したことから、新たな施設の建設を行っており、平成29年4月の稼働に向け準備を進めている。

新たな施設では、設備の充実により温かく出来立てのごはんと汁物の同時提供が可能となり、これにより100部倶知安産のお米を使用した、おいしいごはんを中心としたメニュー展開を予定している。



町民との意見交換

各会場における、懇談内容について一部を紹介する。

アパートなどのごみステーション設置義務について

【町民の声】

現在、新築も含め多くのアパートが建設されているが、住人が町内会にも未加入であり、ごみのルールも守らないので、困っている。

アパートなどのごみステーション設置を、義務付けられないか。

【町の回答】

町の条例では、8戸以上の場合、ごみステーションの設置を義務付けているところ。

町内会の加入促進についても、町内会連合会と協議し対策を検討している。

冬季オリンピック札幌招致に伴う倶知安町の地元負担について

【町民の声】

2026年の冬季オリンピックの札幌市招致に伴い、アルペン競技の会場が倶知安町となれば、地元負担も相当なものになるが、その場合の補助などはあるのか。

【町の回答】

冬季オリンピックについては、開催計画書を作成する中で、関係団体とも協議し、アルペン会場をニセコ町に決定した。

費用については、既存のコースは使用できないため、新設となる

が仮設か常設かで、補助の割合も変わる。札幌市とも協議しながら対応していきたい。

英語教育について

【町民の声】

地域の特性を活かした英語教育や、倶知安で育った子供が倶知安で働けるだけの英語能力を養うプログラムなどがあればと感じる。

【町の回答】

これからは実践的な英語力の習得が一層重要になると考えており、教員の指導能力なども含め英語力をどう養うかが課題。

英語検定などの資格取得に向けた補助など具体的な取り組みが求められていると感じている。

新幹線開業に向けた駅の規模や、周辺整備の計画などについて

【町民の声】

新幹線の開業に伴う倶知安駅の規模やルート、在来線をはじめ、今後について教えてほしい。

【町の回答】

駅の規模などは、まだ白紙の状態。荷物の大きい観光客の利用が予想されることから、ホームなど一定の広さが必要と考えている。

ルートの決定までは、まだ2年程度かかると考えられる。決定時には必ず説明会を実施する。

また、在来線については、沿線の自治体とも協議・検討中であり、その経費の試算をしているが、そ

れぞれについて、地域の声も聴きつつ対応していきたい。

観光と農業の連携について

【町民の声】

多くの外国人観光客が訪れており、外国の方は食の安全に関心が強いと聞く。農業を含め幅広い産業への波及効果を増大させるような取り組みはできないか。

【町の回答】

外国の方でも視覚的に認識しやすい統一したマークやシールを活用するといった方法もあると思う。

農業と観光の連携強化は必要であり、地産地消を掲げ、しっかりと取り組むべきと考えている。

いかに地域内で経済を高めていくかが今後の目標になっていく。

エゾシカなどの有害鳥獣による農業被害について

【町民の声】

最近、エゾシカが増えており、その対策に苦慮している。狩猟者も減少しているので、狩猟免許取得にかかる補助などを出せないか。

【町の回答】

有害鳥獣対策については電気柵の購入について補助をしている。

狩猟免許の取得経費への補助については、前向きに検討していきたい。

ひらふ坂交差点の渋滞について

【町民の声】

朝と夕方、ひらふ坂の交差点が渋滞で大変混雑する。早急に対策を取れないか。

【町の回答】

道路を管理する北海道と調整しながら検討し対応する。

*その後、町では関係機関と意見交換の場を持ち、交差点の渋滞解消について、短期的、中長期的な対応策の検討を行った中で、今冬からの解消に向け、それぞれの機関が、できる限りの短期的な取り組みや、調査を実施することとした。

まちの未来を
語り合う

NEWS にゅーす あらかると

素晴らしい成績を称え 俱知安町スポーツ表彰

町教育委員会では、前年度に各種スポーツ競技において活躍した選手・団体に、俱知安町スポーツ表彰を授与しています。今年はスポーツ賞に4個人、1団体、スポーツ奨励賞に16個人、7団体が選ばれ、11月5日（土）に授与式が行われました。各受賞者は次のとおりです。（カッコ内は競技名、敬称略、成績略）

スポーツ賞

▼個人

○住吉 輝紗良（フリースタイルスキー）
○湊屋 幸菜（アルペンスキー）
○田原 一晃（銃剣道）
○下村 美那子（杖道）

▼団体

○俱知安クラブ（ソフトボール）

スポーツ奨励賞

▼個人

○高橋 泰二（銃剣道）
○木村 信雄（銃剣道）
○齋藤 純夫（銃剣道）
○杉山 新吾（剣道）
○土谷 香恋（陸上競技）
○川中 勇人（陸上競技）
○紺谷 琢磨（陸上競技）
○浦田 桜音（陸上競技）
○廣瀬 雄人（陸上競技）
○若杉 唯夏（陸上競技）
○新田 未佳（陸上競技）



○北部方面対舟艇対戦車隊（銃剣道）
○後志地方銃剣道連盟俱知安支部
○北陽小学校男子4年リレーチーム
○北陽小学校男子6年リレーチーム
○俱知安中学校サッカー部
○俱知安中学校バドミントン部（女子）
○俱知安中学校水泳部（男子）

自慢の味が並びました 農産物即売会

10月29日（土）役場庁舎前で、俱知安農業の担い手として認定を受けた農業者と農業法人で構成された俱知安町認定農業者協議会主催の農産物即売会が実施されました。

この即売会は、農業者自らが提供した野菜などを、直接お客さんの顔を見て販売することで、俱知安産の農産物の安全・安心についての理解をより深めてもらうことを目的に、毎年実施しており、この日は開催時間の前から、多くの町民が集まり、新鮮でおいしい農産物を買求めています。

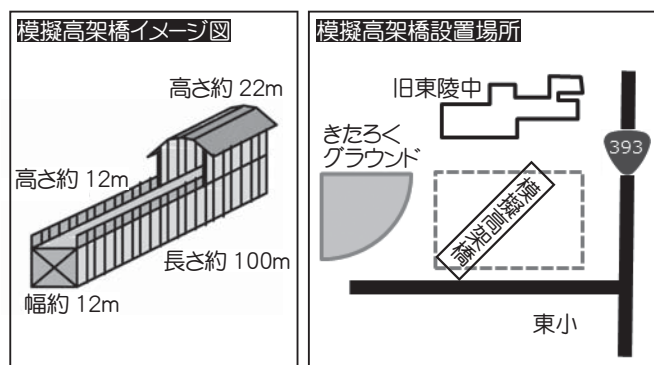
町では、基幹産業のひとつである農業の振興について、農産物のブランド化による足腰の強い農業の確立や、その基盤づくりとしての取り組みなどを進めていくこととしており、そのような中、この取り組みは、生産者が直接消費者に対し、その味や安全性といった魅力を伝える貴重な機会になっています。

なお、今回の売り上げの一部は、台風10号により被災した地域へ寄付されました。



北海道新幹線 雪の影響を調べます

俱知安町を走る新幹線が寒冷・豪雪地帯といったこれまでの地域にはない条件の中で安全に運行するためには雪の影響を調べ、対策を検討する必要があります。そこで模擬高架橋を作り、冬の状況確認試験を実施するのでお知らせします。



問 試験内容に関すること

鉄道・運輸機構 俱知安鉄道建設所
☎ 55-5915

問 模擬高架橋の工事に関すること

熊谷・大本・橋本川島・和工JV
☎ 21-2681

問 その他

町まちづくり新幹線課 ☎ 56-8012

人口の推移から見る町の課題・取り組み 平成27年国勢調査（確報値）公表

平成27年10月1日現在で実施した国勢調査の確報値が公表されました（平成28年10月26日）。

◆人口と世帯数の推移

	平成27年	増減
総人口	15,018人	-550人
男	7,538人	-254人
女	7,480人	-296人
世帯数	6,974世帯	-128世帯

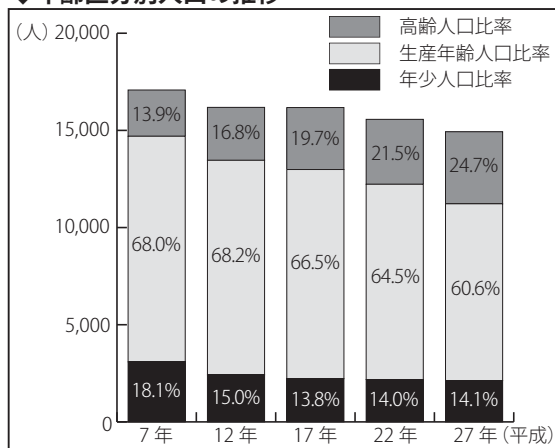
※前回調査（平成22年）との比較

前回（平成22年）の調査結果と比較すると総人口・世帯数ともに減少していることがわかります。年齢区分別に見ると、年少人口比率・生産年齢人口比率が減少傾向にある一方で高齢人口比率は増加傾向にあります。今回の調査では高齢人口比率が24・7%

となっており、町民の約4人に1人が65歳以上であることがわかります。少子高齢化が進む中、町は、お年寄りが住みやすい環境づくりと同時に年少人口減少抑制のために子育て支援を手厚くする必要がありますと考えています。

町では、お年寄りが快適に暮らせる住まいづくりや若年層の定住促進のための住環境整備を行っており、高齢者が所有する戸建て住宅を子育て世帯などへ引き継いでいけるよう住み替え支援補助制度を新たに創設しました。その他、65歳以上の方を対象としたバリアフリー住宅改修におけるリフォーム補助制度なども充実しています。

◆年齢区分別人口の推移



※高齢人口＝65歳以上、生産年齢人口＝15～64歳、年少人口＝0～14歳
※平成27年年齢不詳者0.6%

また、町民が安心して暮らしていくためには、安定した地域医療の確保が欠かせません。羊蹄山麓の地域医療において重要な役割を担っている俱知安厚生病院は、小樽市を除く後志管内において唯一出産ができる病院であることから、産婦人科常勤医師の確保における財政的支援を引き続き行っています。今年度は、子どもたちに、より安全で安心な給食を提供するために地産地消食育推進施設（学校給食センター）を建設しました。また、待機児童の解消を目指す統合保育所の建設や旭ヶ丘総合公園わんぱく広場大型遊具の入れ替えやなど子どもを育てやすい環境づくりのためのさまざまな取り組みを進めています。

ひらふスキー場第1・2・3町内会地区の皆さまへ



の収集方法が変わります

現在、ひらふ地区の家庭や事業所から排出されるごみは、サンスポーツランドに設置したごみステーションで回収し、町が直接ごみステーションの維持管理を行っていますが、この地区では、冬期間の人口増加に伴い分別されていないごみが多く排出されるため、収集業務に著しく支障が出ているという現状があります。このような状況を踏まえ、ひらふスキー場第1・2・3町内会地区では新たな排出・収集方法を試行します。なお、サンスポーツランドごみステーションの閉鎖は12月12日を予定しています。

〈家庭系ごみ〉

- ・居住のみの住民

事前登録による戸別収集

- ・共同住宅（アパート、ルームシェアなど）

事前登録によるごみステーション収集

※住宅所有者または管理者が設置・維持管理

〈事業系ごみ〉

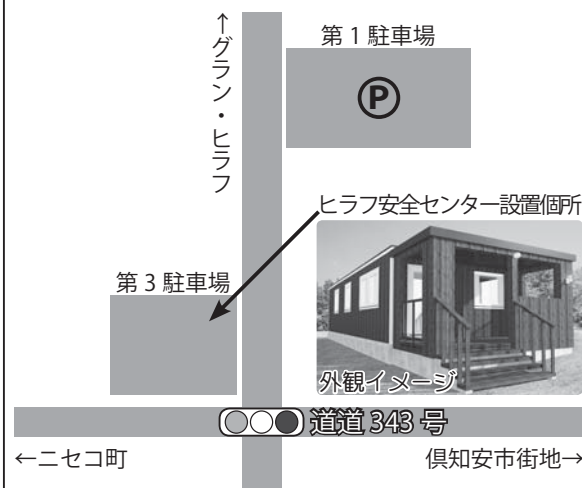
- ・事業所が宿舍を設置または借り上げている場合
- ・事業所が宿泊施設を宿舍としている場合

事業所自ら搬入または許可業者に収集を依頼

※自社の事業活動の中で排出されたごみとする

ニセコひらふ安全センターが ひらふ第3駐車場へお引越し

ひらふ坂の下、セイコーマートニセコひらふ店隣で冬期間のみ開設しているニセコひらふ安全センターが、今冬からひらふ第3駐車場内に場所を変えて運営することになりました。同センターは、12月15日から3月頃まで警察官が常駐し、観光客が大幅に増える冬のひらふ地区の安全を守ります。



いきいき健康ライフ

日々健康のために取り組んだ成果を見る指標、または、健康について考える機会として「**特定健診・がん検診**」を活用ください。

■対象者／

○特定健診対象者／俱知安町民で、国民健康保険加入・後期高齢者
○がん検診対象者／俱知安町民。社会保険加入の方も受けられます

■場所／

○俱知安厚生病院健診センター

○さとう内科医院
○くもとさん外科胃腸科
○白樺会内科クリニック

○北海道対がん協会札幌がん検診センター（札幌市東区北26東14）
☎011-748-5522

■申込方法／各医療機関に直接申し込み。子宮がん・乳がん検診、エキノコックス症検診は、保健指導係へお問い合わせください。
※詳細は左記表を参照ください。

種類	内容	受診対象となる方	自己負担金
特定健診、健康診査 ○社会保険（建設国保・組合健保・政管健保など）の方はこの健診を受けられません。加入している健康保険が実施する健診を受けてください	身体計測・腹囲測定・尿・血液（糖・脂・腎・肝・貧血など）・心電図・眼底検査など	①俱知安町国民健康保険の加入者または、生活保護世帯の方で、今年度の誕生日で満30歳以上の方 ②後期高齢医療者保険の加入者（健診当日で満75歳以上の方）	無料
胃がん検診	胃バリウム検査	今年度の誕生日で満30歳以上の方	1,000円*
大腸がん検診	便潜血反応2日法		500円*
	胸部レントゲン検査		500円*
肺がん検診	喀痰検査	同上かつ必要者（問診時相談）	1,000円*
骨検診	骨密度検査（前腕測定）	満30歳～65歳で5年以上受けていない方	500円*
子宮がん検診	子宮頸部細胞診	満20歳以上の女性	1,000円*
子宮超音波検査	経膈超音波検査	子宮がん検診を受ける方で希望者のみ	1,000円～*
乳がん検診	マンモグラフィー	満40歳以上の女性	2,000円*
肝炎ウイルス検査	血液検査	満40歳以上で5年以上受けていなく、他で受ける機会のない方	無料
エキノコックス症健診	血液検査	概ね20歳以上で、5年以上受けていない方	無料

俱知安町国民健康保険加入者は*の付いた金額ではなく**無料**（後期高齢者医療保険の方は有料です）

問町福祉医療課保健指導係 ☎22-1144

むくみは体のサインです

夕方に靴がきつくなったり、腫れた感じがするのは、「むくみ」が原因です。

むくみは、血液の循環と深い関係があります。長時間立っていたり、座っていたりすると血液が足にたまり、増えた血液で静脈の圧が高くなるため、血管の外に水分が押し出されてむくみが生じます。

足のむくみは健康な人でも見られますが、病気の症状として現れることもあります。

◆下肢静脈瘤

ふくらはぎの筋力が弱いと、下半身の血液がうまく心臓に戻れず、むくみだけでなく、足の静脈がこぶのように浮き出たりする。

◆腎臓病

腎臓の機能が低下すると体内の水分調整ができず水分がたまり、足がむくんだり顔が腫れたりする。

◆肝臓病

肝臓病でアルブミンが十分に作れなくなると、水分が血管の外に出て、全身にむくみが現れる。

◆心不全

心臓の動きが弱く血液の循環が悪くなり、慢性的に足がむくみ、尿量が減ったり、体重が増えたり、呼吸が苦しくなる。

高齢者のむくみの特徴は、心臓の働きや、ふくらはぎの筋力が低下することにより、足の血液がうまく戻らないことが原因となります。

むくみを予防するには、血液の循環を改善することが大切です。

【足を動かす】歩くなどで足を動かすと、筋肉がポンプ役となり血液の循環がよくなります。歩けなくても、座ってつま先を上下に動かす、足首を回すなどもよいでしょう。

【横になる】むくみが現れる前に昼寝などで横になると、足に血液がたまるのを防ぎます。寝るときは、足を少し上げておくとも効果的です。

【足を温める】入浴や足浴などで足を温めると、血液の循環がよくなります。

また、野菜や海藻類、果物に含まれるカリウムは、水分を排出する働きがあるので、意識して摂るようにしましょう。

問町福祉医療課地域包括支援センター ☎23-0100

地域の魅力をグローバルにPR 俱知安高校家庭クラブ

俱知安高校家庭クラブ（今田紗和会長（高2）、近藤麻理子顧問）は、9月に札幌市で開催された第65回北海道高校家庭クラブ連盟研究大会学校家庭クラブ活動の部で最優秀賞に輝きました。この大会は、各校の家庭クラブが考案した料理や日頃の活動を紹介するものです。同クラブは、俱知安町の外国人観光客が増加すること、俱知安高校入学者が定員を下回る状況が続いていることを問題と捉え、改善策として「グローバル（グローバル＋ローカル）」をテーマに「食」を通じて地域の魅力をPRするために考案した俱知安町や後志管内の特産品を使用した料理全3品と学校の良さなどを発表しました。「地域の特色に注目し、英語教育に力を入れていく本校らしいPR方法をプレゼンしたことが評価に繋がったのではないかと」と顧問の近藤先生は話しています。

また、じゃがいもの餡を包む作業には大人も子どもも苦戦していましたが、「英語があまり得意ではないけれど、わかりやすく教えられるように頑張りたいです」と話していた山田はるひさん（同クラブ所属）は、包み方のコツを英語を使って丁寧に教えていました。

現在、俱知安高校家庭クラブは2年生4名、1年生6名、計10名で活動しています。会長の今田さんは「全国大会に向けて、企業の協力を得ながら商品化を目指したいです」と熱い思いを語ってくれました。来年8月3～4日に開催される全国大会でも地域の魅力をグローバルに伝えてほしいと思います。

広報16ページ「今月の料理」では同クラブが考案した3品の中から「風味豊かな鱈飯」のレシピを掲載していますのでこちらも併せてご覧ください。



▲じゃが包子の包み方を教える家庭クラブ会員（左）

子育て支援センターだより



★1月の広場のお知らせ

あいあい広場（0歳） 1月11日（水）
きらきら広場（1歳） 1月18日（水）
のびのび広場（2・3歳） 1月25日（水）

☆どの広場も節分にちなんだ制作をします

■申込／12月12日（月）9時30分～

★年末年始閉館のお知らせ

12月31日（土）～1月5日（木）まで閉館します。
1月6日（金）からは通常通り開館します。

子育て支援センター（南2東1） ☎ 22-0419

開館時間 9時30分～12時、13時～16時

（11月～3月）

（正午～13時は玩具などの消毒のため一時閉館）

休館日 土・日曜日、祝日、年末年始

スポーツ少年団体力テスト



俱知安町には15のスポーツ少年団があります。10月29日（土）には全団員を対象とした体力テストを行いました。この体力テストは毎年同じ時期に同じ種目で行っているため、参加者は前年の記録と比較し、1年間の成長を確認することができます。参加した148名の小学生は、時間往復走や上体起こしなど5種目に挑戦しました。俱知安スイミングクラブ澤田惟吹くん（小5）は「1級を目指していたのですが、あと2点足りなくて2級でした。来年こそは1級をとりたいです」と早速来年の抱負を語っていました。

町内のスポーツ少年団の団員数は減少傾向にあり、複数の学校との合同チームで活動している少年団も少なくありません。町教育委員会が実施している走る教室や投げる教室など子どもたちの体力向上を目的とした取り組みを通して、運動に興味を持ち、元気いっぱいの子どもたちが増えることを期待しています。



暮らしの i Information

募 集

町営住宅入居者募集

■募集期間／12月1日(木)～14日(水)
■一般世帯向け(複数世帯)

・南9条団地(南9西2) ※浴室有、浴槽無 3DK 1戸

■一般世帯向け(複数世帯または単身世帯)
・南6条団地(南6東5) ※浴室無 2DK 1戸

※修繕などが完了してからの入居になりますので、入居可能になるまで日数がかかる場合があります
※申請には所得制限などがあります
■町建設課住宅係 ☎ 56-8012

歩くスキーの会会員

冬期の健康増進に、一緒に歩きましょう！

町内の各種グループ・サークルの催しなどをお知らせください
※掲載希望月の前月10日までに総合政策課企画振興室広報広聴係へ要連絡

納税だより

【住宅ローン控除および医療費控除について】

・所得税の住宅ローン控除に控除しきれない額が生じると、その控除しきれない額は住民税から控除されます(最高97,500円)。ただし、消費税8%が適用される住宅は最高136,500円)

■初めて住宅ローン控除を受ける方や、勤め先の年末調整で住宅ローン控除を申告していない方は、税務署での確定申告で住宅ローン控除の適用を受ける必要があります
■確定申告は必ず申告期限内に行うようにしてください。期限までに申告のなかった場合、住宅ローン控除を受けることができませんのでご注意ください(万が一、申告期限が過ぎた場合、住民税の納税通知書が送達されるときまでに確定申告をしていただければ控除可能です)

・医療費控除は、その年の1月1日から12月31日までの間に自己または自己と生計を一にする配偶者やその他の親族のために、一定額(所得金額の5%と10万円を比較し少ない方)以上の医療費を支払った場合に、申告により所得控除を受けることができる制度です

※医療費自体が戻るのではなく、課税のもととなる所得金額が減額されることにより税金が安くなる制度です

■その年に支払った金額のみ対象となります。申告前に医療費の明細書(国税庁様式)などを活用し、領収書の整理をしておくとう便利です

■生命保険契約などの入院費給付金や健康保険などで支給される高額療養費・家族療養費など、保険金による補てん分がある場合には支払った医療費の金額から差し引くこととなりますのでご注意ください

■町税務課住民税係 ☎ 56-8003

■活動期間／12月11日(日)～3月末
■活動日／火曜日を除く毎日
9時30分～16時
■活動場所／きたろくグラウンド
■その他／会費、貸しスキー無料、休憩所有、参加希望者は左記まで
■町田村 ☎ 090-8371-5631
■渡辺 ☎ 090-5226-4726

■賃金／時給830円(町規定による)、雇用保険加入
■応募方法／12月14日(水)までに学校給食センターにハローワークからの紹介状を添えて履歴書とともに提出
■町田学校給食センター ☎ 22-0506
○住民係非常勤職員
■業務／住民事務一般業務、窓口業務(住民票、戸籍、印鑑証明、個人番号カード交付など)
■募集人員／1名

ハローワークからの紹介状を添え履歴書とともに提出。後日面接有
■町田住民環境課住民係 ☎ 56-8007
○公園施設維持管理職員(パートタイマー)
■業務／公園施設維持管理作業(施設の雪下ろし、除雪など)
■勤務地／俱知安町内
■雇用期間／12月下旬～平成29年3月15日(天候などにより延長の場合有)

○調理員(パートタイマー)
■対象／60歳未満の町内在住者
■業務／学校給食調理業務全般
■募集人数／数名
■勤務地／町学校給食センター(北3東7)
■勤務時間／月～金曜日のうち週4日、8時15分～15時30分(週1日8時15分～15時15分)

■雇用期間／平成29年1月6日～3月31日(更新有)
■勤務時間／月～金曜日8時45分～16時 休憩時間1時間
■応募資格／パソコン入力可
■賃金／月額13万円程度 経験年数による(社保、雇用保険有)
■応募方法／12月9日(金)までに

■勤務日／不定期、月2週間程度
■勤務時間／9時～16時
■対象／町内在住の健康な方
■賃金／時給1200円、保険無
履歴書を町建設課公園施設係に提出
■町建設課公園施設係 ☎ 56-8011
○国保医療係事務補助員(パートタイマー)

■業務／パソコン入力など

■勤務地／町福祉医療課保健医療室
国保医療係

■雇用期間／12月下旬～平成29年3月31日まで（最大10年の延長有）

■勤務日／シフト勤務、週20時間程度、要相談

■勤務時間／9時～17時30分の間で5時間程度

■対象／町内在住の健康な方

■賃金／時給830円（町規定による）、雇用保険加入

■履歴書を町福祉医療課国保医療係に提出

■町福祉医療課保健医療室国保医療係 ☎56—8006

○町内保育所（俱知安・みなみ・八幡）臨時保育士

■雇用期間／平成29年4月1日～平成30年3月31日（更新有）

※八幡保育所は平成29年1月6日～勤務時間／月～金曜日7時45分～18時の間で8時間程度、土曜日は交替で最大月2回程度の出勤有

■業務／保育業務全般に關すること

■応募資格／俱知安町内在住で保育士資格所持者

■賃金／町規定による月額賃金（社保、雇用保険有）

■申込方法／12月20日（火）までにみなみ保育所にハローワークからの紹介状を添えて履歴書とともに提出

■申込み保育所 ☎22—1340

■俱知安スキーパトロール赤十字奉仕団員

■対象／本団の活動に興味のある18

歳以上の方（初級者も可）

■活動場所／町旭ヶ丘スキー場、グラン・ヒラフスキー場、HANAZONOスキー場

■主な活動日／スキー場営業期間（12月中旬～4月下旬）の休日および祝祭日

■年会費／2000円

■その他／入会後に救急法、雪上安全法Ⅰ、Ⅱの資格取得ができます

■町俱知安スキーパトロール赤十字奉仕団事務局 ☎090—1930—2068（野中）

開催

新年交礼会

■日時／平成29年1月6日（金）10時～

■場所／ホテル第一会館

■会食代／1枚1000円

■申込／12月22日（木）までに、町総務課総務係または俱知安商工会議所にて会券をご購入ください

■町総務課総務係 ☎56—8000

■小中学生の書初め大会

■日時／平成29年1月10日（火）9時30分～

■場所／世代交流センター

■主催／町青少年育成会

■参加申込書は各学校を通じて配布

■町公民館 ☎22—4151（青少年センター遠藤）

スキー技術選手権大会

■エキスパートスキーヤーのチャレンジをお待ちしています。

■日時／1月7日（土）受付9時30分

■会場／グラン・ヒラフスキー場

■参加資格／SAJバジテスト1級以上、今年度のSAJ会員登録者で18歳以上の方

■競技種目／小回り（整地）・小回り（不整地）・大回り（整地）

■参加料／2000円

■締切／12月30日（金）正午まで

■申込方法／参加料持参の上、町総合体育館窓口へ提出。

■町総合体育館 ☎22—2288

小学生ナイタースキー教室

「楽しく、もつと上達コース」

■レッスン経験豊かなインストラクターが担当します。

■日時／1月11日（水）～12日（木）18時～20時

■会場／旭ヶ丘スキー場

■募集人数／先着50名

■参加料／700円（保険料込）

■締切／1月8日（日）

■申込書と参加料を持参の上、町総合体育館窓口へ提出。

■町総合体育館 ☎22—2288

歳末物資配分

■社会福祉協議会では、歳末を暖かく、安心して過ごせるよう毎年恒例の歳末物資配分を行います。なお、配分物資の受け付けも12月19日頃まで行っています。（不用品を処理する目的での寄贈はご遠慮ください）

■対象者／町内にお住まいの生活困窮世帯（生活保護を受給されている方を含む）

■日時／12月22日（木）10時～

■会場／町保健福祉会館会議室

■町俱知安町社会福祉協議会 ☎22—4150

特設人権相談

■札幌法務局俱知安支局職員などが人権に関する相談をお受けします。

■日時／12月5日（月）13時～16時

■場所／町保健福祉会館会議室

■町俱知安人権擁護委員協議会事務局 ☎22—0232（札幌法務局俱知安支局内）

周知

年末年始休業ガイド

◆役場・保健福祉会館・公民館・子育て支援センター

12月31日（土）～1月5日（木）※戸籍の届出は役場北口玄関守衛室で仮受付しています

◆絵本館・世代交流センター・公民館図書室

12月28日（水）～1月5日（木）

◆総合体育館

12月30日（金）～1月5日（木）

◆学校夜間開放

12月31日（土）～1月5日（木）

◆旭ヶ丘スキー場

12月31日（土）～1月1日（日）

◆小川原脩記念美術館・風土館

12月31日（土）～1月4日（水）

◆清掃センター・資源リサイクルセンター・エコガレッジ（搬入）

12月31日（土）15時～1月3日（火）

◆ごみの収集

1月1日（日）～1月3日（火）

※休場中の集積場へのごみ搬入はお

やめください

◆ 俱知安斎場

1月1日(日) ～ 1月2日(月)

◆ 国・道の機関

12月29日(木) ～ 1月3日(日)

旭ヶ丘スキー場リフト料金

俱知安町に住民登録がある小学6年生以下のお子様は、リフト料が無料です。受付票を記入し、券売所へ提出してください。町民利用者カードの入った腕章をお渡しします。帰りは腕章を券売所へ必ず返してください。

なお、旭ヶ丘スキー場は12月23日を目処にオープン予定です。

平成29年4月からの保育施設などの新規入所申込

■ 対象施設／俱知安保育所、みなみ保育所、八幡保育所、認定こども園保育部分(俱知安幼稚園(予定))
■ 入所要件／次のいずれかに該当すること

- ① 保護者が就労している
- ② 母親が妊娠中、または出産後間がない
- ③ 保護者が病氣中または障がいがある
- ④ 同居または長期入院などをしてい
る親族の介護や看護をしている
- ⑤ 災害復旧にあたっている
- ⑥ 求職活動をしている
- ⑦ 就学または職業訓練中である
- ⑧ 虐待やDVのおそれがある
- ⑨ 育児休業取得中に、すでに保育を利用している子どもの継続利用が必要である

■ 受付期間／12月9日(金)まで(期限厳守)

■ 申込方法 町福祉医療課福祉係窓口
に備え付けの申込書などに必要事項を記入の上、必要書類を添えて提出。申込受付時に必要となる事項について確認します

■ 開所時間／

○ 俱知安保育所、みなみ保育所、八幡保育所 8時から18時

○ 認定子ども園保育部分(俱知安幼稚園(予定)) 7時30分から18時30分

■ 0歳児保育(生後6ヶ月以上)／みなみ保育所、認定子ども園保育部分(俱知安幼稚園(予定))

■ 町福祉医療課少子高齢化対策室
福祉係 ☎ 23-0500

国民健康保険(国保)加入のお知らせ

日本に住んでいる人はすべて、公的医療保険に加入しなくてはなりません。会社や事業所に勤めている人が加入する「健康保険」と、それに加入していない人を対象とする「国民健康保険(国保)」があります。

国保に加入しなければならない対象者は次のとおりです。

- ・ 職場の健康保険(社保、共済、組合健保)に加入していない
- ・ 町内に住所を有する

・ 住民登録を行っており、外国人の方は在留期間3カ月以上、また、在留期間が3カ月未満でも3カ月以上滞在すると認められる人(在留資格が特定活動の場合、指定書が添付されたパスポートにより判断します)

転入や職場の健康保険をやめたときは、**14日以内**に届出をしましょう。もしも手続きを怠ると、保険証が

消費者コーナー

俱知安消費者協会

衣服の洗濯表示が変わります

12月1日から、衣料についている洗濯表示が「**日本式**」から「**世界共通の表示**」に変わりますので、お知らせします。

新表示の一覧表が欲しい方には俱知安消費者協会でご実費でお付けしていますのでご一報ください。

12月中旬頃に恒例の、**食品の試買調査**を実施致します。品質・計量・価格などを見回り、調査をします。結果は各関係機関へ報告します。

年末は何かとお金の出入りが多くなる時期です。これに乗じた悪質販売もありますので、充分気をつけてください。

▽▽▽ご相談は▽▽▽

- 消費生活相談室(公民館1階団体室)
- 月・水・金曜日 10時～15時
☎ 23-1522
- 時間外の緊急相談は ☎ 22-2101(荒野)

される場合は、町が関わることでありません)

■ 町住民環境課生活安全係 ☎ 56-8005

就職や転職の相談は「おしごとアドバイザー」に

ハローワークを利用する時間がなく、就職や転職でお悩みの方はぜひご連絡ください。

■ 日時／平日17時～22時、土日・祝日10時～17時

■ ☎ 0120-987-754
<http://oshigoto.nhlw.go.jp>

北朝鮮人権問題啓発週間

12月10日～16日は「北朝鮮人権問題啓発週間」です。

日本人拉致被害者をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題について関心と認識を深めましょう。

■ 町俱知安警察署 ☎ 22-0110

空き家の管理について

全国的に問題になっている「空き家」は町内でも増えています。

建物所有者の「財産」です。空き家についても、役場が積極的に関わることでできません。所有している空き家の建物と敷地の管理(除雪・落雪対策、冬囲い)について、今一度確認と対策をお願いします。

また、通行人など第三者に危害を及ぼすような管理不全の空き家で、所有者などと連絡が取れない、または対応してくれない場合は、ご相談ください。(お隣同士の関係に限定

消防署からのお知らせ

落雪事故に注意しましょう

今年も雪が降り積もり、除雪に大変苦慮されていることと思いますが、毎年屋根の雪下ろし作業や除雪中の転落事故などが発生しています。このような作業などを行う場合は次のことに注意しましょう。

- ・気温が上がる午後などは、屋根の雪の緩みに注意する
- ・すべり止めの付いた靴を履き、安全な服装で作業する
- ・転落防止のために命綱を必ず使用する
- ・はしごをしっかり固定し、昇り降りには特に注意する
- ・必ず2人以上で作業を行い、やむを得ず1人で行う場合は家族や隣近所に声をかける
- ・軒下からの雪や氷柱の落下に注意をし、軒下では子どもたちを遊ばせない

10月末までの災害出動状況

	平成28年	平成27年
火災	6件	13件
救急	684件	676件
救助	31件	25件
その他	70件	79件

まちの事件簿―地域安全ニュース

主な事件

▽住居侵入事件の発生

無施錠の窓から家屋内に侵入される事件が発生しました

▽詐欺事件の発生

インターネットで商品を注文したが、商品が届かない詐欺事件が発生しました

▽窃盗（車上ねらい）事件の発生

公園駐車場内の駐車車両の中から現金が盗まれる事件が発生しました

交通事故

▽10月2日、幅員の狭い道道で、対向はみ出しによる交通事故が発生しました

▽10月23日、右折車両と道路を横断中の歩行者による交通事故が発生しました

10月末までの町内交通事故発生状況

	平成28年	平成27年
人身	31件	16件
物損	496件	400件
死者	0名	0名

ごめいふくをお祈りします

被災ローン減免制度

今年も災害が多い一年でした。4月には熊本地震が発生し、8月には台風10号により道内に甚大な被害がもたらされました。

住宅ローンなどを抱えたまま甚大な災害に被災すると、その後のローン返済が困難となり、生活の再建が困難となります。

そこで、東日本大震災をきっかけとして、被災された方の生活再建を後押しするため、被災ローン減免制度が作られました。

対象となるのは、災害救助法が適用された自然災害の影響によって、債務の返済が困難となった個人の方です（台風10号により北海道内20市町村に災害救助法が適用されています）。ローンを抱えた被災者の方は、まず、最も多くのローンがある金融機関に申し出を行います。すると、弁護士会などを通じ、無料で支援を受けることができます。

そして、金融機関と協議を行いながらローンをいくら減免してもらうかの計画を作成します。その後、全ての金融機関の同意が得られたならば、簡易裁判所の特定調停の手続きを利用し、債務を減免してもらうという制度です。金融機関の同意が得られれば、貯蓄のうち最大500万円と、再建を支援するための公的な支援金などを手元に残すことができます。自己破産などと異なり、いわゆるブラックリストに登録されないため、新たな借入れを行うこともでき、生活再建の後押しになると期待される制度です。

災害は、いつ私たちの身に襲いかかるかわかりません。もしものとき、なるべく早く生活を立て直すため、「被災ローン減免制度」の存在を覚えておくといよいでしょう。



倶知安ひまわり
基金法律事務所
弁護士渡邊 恵介
☎ 21-6228
www.kutchan-himawari-lawoffice.com

11月15日（火）までに住民環境課住民係へ届け出があったもので、承諾を受けた内容について掲載しています。

人の動き		平成28年10月末現在
人	口	15,332人（前月比+32）
	男	7,686人（前月比+20）
	女	7,646人（前月比+12）
世帯	数	7,866世帯（前月比+28）
うち外国籍住民		465人（前月比+8）

展覧会のお知らせ

■常設展示

「小川原脩展 ある画家の軌跡」

20～80歳代まで、その時々的小川原脩の視点を示す代表作により、70年に及ぶ一人の画家の歩みを辿ります。

会期：開催中～12月11日（日）

「小川原脩展 巔」

小川原脩は、その生涯にわたって山を描き続けました。戦前から繰り返し描かれてきたニセコ連峰、戦後に描かれた四季折々の羊蹄山、そして晩年に訪れた中国、チベット、インドの山々。日常空間の背景として、自然の美しさを体現するものとして、あるいは精神性のシンボルとして、山は常に小川原脩の傍にありました。本展では、代表作「巔」（1981年作）を軸として、小川原脩の画業を辿ります。

会期：12月17日（土）～平成29年4月16日（日）

■企画展示

「杉山留美子展 光満ちるとき」

色彩・光の表現を追求した杉山留美子。「光の絵画」の世界をお楽しみください。

会期：開催中～12月11日（日）

「版画の魅力 素描のたのしみー武内コレクションよりー」

当館は平成18年に故・武内一男氏より寄贈を受けた103点の多彩な絵画コレクションを有しており、そのコレクションには、小川原脩の作品をはじめとして、上野山清貢や北岡文雄、渡会純价など北海道の作家に加え、棟方志功、林武、梅原龍三郎など日本近代美術を代表する作家の版画・水彩・素描作品が数多く含まれています。本展では、油彩画とは趣が異なる、紙にのびやかに描かれた素描作品や版画作品を楽しんでいただきます。

会期：12月17日（土）～平成29年2月5日（日）

アート・イベントのお知らせ

■土曜サロン

「ミュージアム・シネマ『パリ PARIS』（フランス・2008年・129分）」

何気ない日常の中にある喜びを、やさしい視点で描いた珠玉の物語。歩いて、恋して、口論して、遅刻して・・・何という幸せ、気軽にパリで生きていけるなんて。

日時：12月10日（土）14時～16時15分

お話し：柴 勤（当館館長） 会場：当館映像ルーム 聴講無料

風土館講座のお知らせ

「くっちゃんアーカイブをつくろう」3回目

各家庭に眠っている資料、散逸の危機にある歴史資料のコレクション、風土館に保存されたままの資料。これらを集め、関連づけて整理したのが「くっちゃんアーカイブ」です。まさに地域の歴史を跡づける貴重な共有財産で、皆さんのご家庭の歴史を示す写真や文書は、アーカイブ化することで倶知安の歴史を示す貴重な資料になります。アーカイブづくりには皆さんのご協力が不可欠です。ぜひご来聴ください。

日時：12月3日（土）13時～16時30分

講師：新谷保人さん（京極町湧学館副館長）

聴講無料・展示見学を含む場合は一人100円



小川原脩記念美術館 倶知安風土館

☎ 21-4141

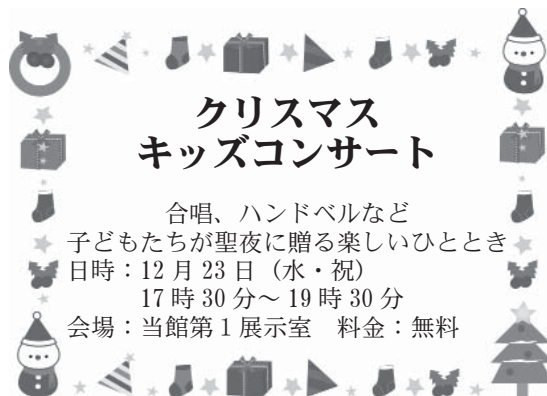
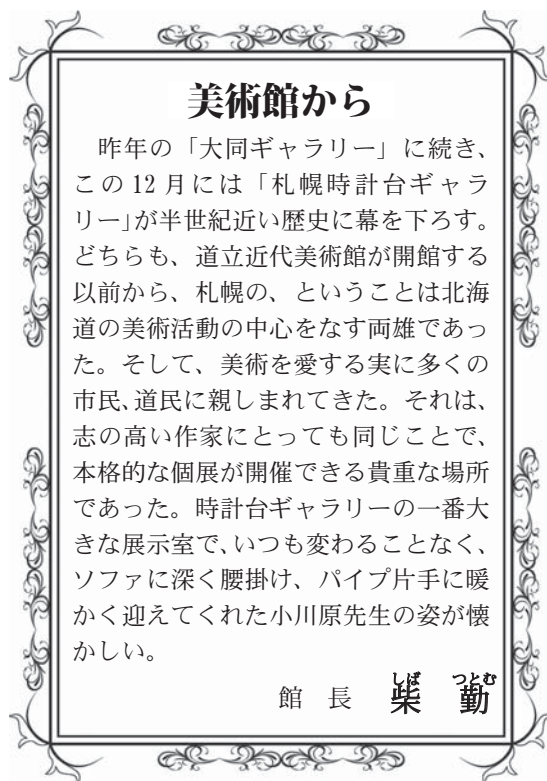
☎ 22-6631

開館時間は9時～17時

（入館は16時30分まで）

12月の休館日

6日、12～16日※展示替え休館、20日、27日
31日～1月4日※年末年始休館



感動一点の場

『山鳩』

1987年 小川原 脩 画



空の青、雪山の白、そして大地の茶。タイトルのとおり山鳩が飛んでいるが、空を飛ぶのではなく、大地と同化している。白と茶の間には、鮮やかな朱色があり、大地の内側からの滲み出るようなエネルギーを思わせる。

丘の上に木立がならぶ姿は、まるで、森から時折響いてくる音を拾い上げて音符にしたようだ。静寂とのバランスが心地よい、自然のリズムを刻んでいる。

このモチーフの始まりとなった作品「巔（てん）」は1981年に描かれた。巔とは山のでっぺん、頂きのことを指す。私たち俱知安に暮らす人間からすると、この山容は明らかにニセコアンヌプリだと受け止めると思う。しかし、画家本人は「どこの山かは関係がない」と語っている。ひと際白く輝く山頂は、小川原の精神の高さへの憧憬そのものであり、その頂点は山である必要はないのだ。この作品についても1987年、最初の「巔」から6年後に描かれているが、その間、時に山はチベットの寺院に姿を変え、この青と白と茶のコントラストは続いてゆく。良く似ているが、まったく同じものは一つとしてない。どこか変化をつけながら繰り返し描く。同じモチーフを最後に描いたのは1997年で、山鳩はキタギツネに姿を変え、より明るい色彩へと変化している。

文：沼田 絵美（小川原脩記念美術館 学芸員）

ーフユシャク

白い季節の到来。突然にやってきて、景色ばかりか我々の生活のあらゆる面を一変させる。これはもう独裁である。冬将軍とはよく言ったものだ。

冬将軍が支配を始める季節、まさか昆虫が活動しているとは想像すらできない方が多いのではないか。シャクガというガの中の大きなグループの中に、実際にこの季節にだけ成虫が出現する種がいる。発生する時期にちなんでフユシャクと呼ばれ、俱知安でも数種が確認されている。

オスは大きなハネを持ち、小雪のちらつく夜などに街灯の周りを弱々しく飛ぶのをよく見るのだが、メスの姿を見ることはまずない。と言うのは、メスは飛ぶ能力をすっかり失っているためだ。そもそも、姿がとてもガとは思えない。ハネや胸が小さく退化し、腹部が逆に大きく膨らんでいる。6本の足は長く、英語ではスパイダーモス（クモに似たガ）と呼ばれている。

メスはあまり動かない。木の幹に静止していると、幹の色に溶け込んでしまう。外敵を防ぐためのカモフラージュである。そして一種のニオイ（フェロモンという）を放出してオスを呼ぶ。この仲間の成虫は口がない。だから成虫は、繁殖の行動や卵を生産に必要なすべてのエネルギーを幼虫時代に蓄えた栄養分でまかなう。メスは飛ぶためのエネルギーすら繁殖にふり向けているのだ。

でも、なぜ今時期に成虫が出現するのか。外敵が少ないからと説明されているが、そうなのだろうか。フユシャクで特に目立つのは、冬に成虫になることと、メスが飛ばないこと。これらは深い関係があるに違いない。

文：岡崎 毅（俱知安風土館館長）

ふる探訪さと

405回



▲交尾するフユシャクの1種
(flickr Photo Sharing より)



New Books

絵本館 10～18時 (水曜休館)



* のぞいてみよう！厨房図鑑
科学編集室



* えんとつと北極のシロクマ
藤原幸一

* ものけ屋 二丁目の卵屋にご用心
廣嶋玲子

* ちかてつのふしぎ
溝口イタル

* ママのスマホになりたい
のぶみ

* ど「どあい」の「ど」をみつけよう！
いざわかつあき

公民館 3 階図書室 10～17時 (月曜休館)

* 黒涙
月村了衛

* すみなれたからだで
窪美澄

* 横濱つんでんらいら
橘沙羅



* 犯罪小説集
吉田修一

* 綴られる愛人
井上荒野



* 天を灼く
あさのあつこ

※12月27日(火)は図書整理日のためお休み(返却のみ可)
※年末年始のため、12月28日、1月5日までお休みします



* スミソニアンに恐竜がやってきた！
ジェシーハートランド

* 小説 千本桜 伍 一斗まる

* MONUMENTAL世界のすごい建築
サラタヴェルニエ

* 深く、深く掘りすすめ！
山本省三

※12月の図書整理日はありません
※年末年始のため、12月28日、1月5日までお休みします

* 31人の編みものLife
かぎ針編み、棒針編み、レース編み

* 雑談力
百田尚樹

* 毎日かあさん13
かしまし婆母娘編
西原理恵子



* Visions
大森望

町長室から

一年が経つのは、本当にあっという間です。今年、さる年で「騒がしい年」と言われましたが、明るい出来事も、暗い出来事も立て続けに起こるニュース満載の一年ではなかったでしょうか。

さて、今年は文化協会45周年に併せて多彩な行事が行われ、11月の町総合文化祭では、多くの町民が歌や踊り、書道や生け花など文化活動を披露し、盛会でありました。

11月は来年度の予算編成前要望活動に向け、新幹線・高速道路(小樽～倶知安間)の早期完成、倶知安駐屯地拡充や積雪寒冷地域の諸対策など要望のため国などの関係機関に行ってきました。

12月に入り、いよいよ本格的な冬が到来します。路面状況や気象条件に応じた安全運転を心がけてください。また、年の瀬はお酒を楽しめる機会も多くなるといいます。「飲酒運転は絶対にしない、させない」を合言葉に、楽しくお過ごしいただきたいと思います。

例年より早く、インフルエンザが流行しています。健康管理には十分気を付けて、新しい年を元気にお迎えください。



△文化賞・文化奨励賞授賞式にて

西江栄二

今月のメニュー

風味豊かな鱈飯



1人分
エネルギー 466kcal
塩 1.2g

★材料(4人分)

お米 3合
鱈 2切れ
塩 少々
昆布 1枚
醤油 大さじ1と1/2
酒 大さじ4
水 適量
しょうが 1カゲ
小ネギ 適量
大葉 適量
アスパラ 5本

★作りかた

- ①鱈に塩をひとつまみ振り、5～10分置いておく
- ②お米は炊く30分～1時間前に水洗いし、ザルにあげる
- ③鱈はザルにのせ、熱湯をまわしかける
- ④しょうがは皮をむき、千切りにする
- ⑤炊飯器にお米、昆布、しょうゆ、酒、しょうがを入れ、水を3合まで注ぎ入れ、鱈をのせて炊飯する
- ⑥小ネギは小口切り、大葉は千切り、アスパラは下ゆでして1分の小口切りにする
- ⑦炊きあがったら、鱈をいったん取り出し、皮と骨を取り除いてほぐす
- ⑧小ネギ、大葉、アスパラを⑦に加え、全体に軽く混ぜてちょうどよい大きさに握る

地元の特産品をたくさん使った一品です。日本人だけではなく外国人の舌にも合うように研究を重ねました。皆さんもぜひ作ってみてください！



倶知安家庭クラブが考えた自慢のレシピ♪